

英文法教材

Second Steps to English Grammar

新カレッジ英文法セミナー

by
Shirô Ôsaka



Nan'un-do

Second Steps to English Grammar

by

Shiro Osaka

© 2006 All Rights Reserved

No part of this book may be reproduced in any form without written permission from the author and Nan'un-do Co., Ltd.

— はしがき —

大学生の皆さんの中には、英語の基礎が固まっておらず苦しんでいる人や、努力しているにもかかわらず、力（成績）が伸びず悩んでいる人が多数いると思います。この問題集は、そのような人たちのために英語力を固め、向上させるためのもので、英検2級の合格を目標として作られました。

概して英文法の本は無味乾燥で分かり難く、取っ付き難いものです。そして練習問題も殆んどがそうでした。もっと分かりやすく、楽しく・親しみやすい文法書は無いものだろうか、出来ないものだろうかという考えを持ち続けていました。この想いは、幸い南雲堂のご好意で2003年に“カレッジ英文法入門”（英検3級程度）の出版で半分は果たされましたが、英検2級まで達しなければ、英学生として一人前とは言えません。

著者の体得した英語学習のコツは次のとおりです。

1. "Try, try, try again!" (元東京外国語大学学長 小川 芳男氏)
2. 文法を“語法”— 言葉の使い方としてとらえ、会話に役立てるように学習する。
3. 初めは文法の説明文をじっくり、意味を考えながら読む — 出来るだけ図解する。
4. 折にふれ、文法書を“小説”を読むように、繰り返し読む。
5. ノートに文法解説をそのまま写し、もう一冊同じ文法書を作る。(文法書写)
★この方法はとても時間がかかりますが、非常に効果的です。
6. 更にその解説を自分の言葉で分かりやすくコンパクトにまとめる。(自分の文法書)
7. 例・例文は声に出し、覚えるようにする→“英語の歌”も効果的。
8. (わかる→覚える→使う) をモットーに、一題でも自分で問題を作ってみる。

このテキストは、本当に易しく、分かりやすい説明と楽しく親しみやすく、しかも効果的な問題を心がけました。楽しく英語を学べるようにしたい、という著者の願いが込められています。少しでも役にたてば本望です。“意思あるところ道あり”です。

強い意思とねばり強い日々の努力で、英検2級を目指して頑張ってください。

著 者

—本書の使い方—

1. このテキストは、英検3級を取得し、(準)2級に挑戦しようとしている人や、自分の英語力を更に高めようとしている人たちのためのものです。自分の英語力に自信のない人や、基礎が固まっていない人は、同じ南雲堂から出版されている「カレッジ英文法入門」(3級程度)を使い、自分の力を固めて下さい。
2. 文法の解説は出来るだけ分かりやすく、具体的にしましたが、更に自分でその解説をまとめてみると非常に良く判り、頭に入ります。時間はかかりますが、最低、書き写すだけでもグンと力がついてきます。
3. 一日一項目が原則ですが、場合によっては項目ごとに(例えば「受動態」を一日で)トライしても構いません。“入門”同様、このテキストも気軽に、楽しくやれる問題と形式になっていますので、授業の他に自分でどんどん進めて下さい。
4. 例や例文は声に出して、意味を考え、覚えるように努力して下さい。
5. (問題をやる) → (答をチェックする) → (解説を読む) → (再び問題をやる) → (再び該当項目の解説を読む) を2~3度繰り返して下さい。特に出来なかった所や分からなかった所を重点的にカヴァーして下さい。必ず力がアップします。
6. 一日一項目(45分)、5週間連続がノルマです。
7. 大学の授業では1コマ(90分)のうちの半分(45分)をかけるだけで、また、もし1コマで2章をこなせば、半期でやり終えることが出来ます。

このテキストをやり終えた時、あなたには英検2級の力が身についています。その後、準1級、1級はあなたの努力次第です。

このテキストの出版に際し南雲堂社長 南雲一範氏、
編集長 青木泰祐氏及び、営業部 加藤敦氏には大変お世話になりました。
心より御礼申し上げます。

著 者

Contents

Unit 1	第1～3文型	6		Unit 19	比較級(2)	60
Unit 2	第4、5文型	9		Unit 20	最上級	63
Unit 3	進行形	12		Unit 21	關係代名詞(1)	66
Unit 4	現在完了	15		Unit 22	關係代名詞(2)	69
Unit 5	過去完了	18		Unit 23	關係副詞	72
Unit 6	完了進行形	21		Unit 24	假定法	75
Unit 7	助動詞(1)	24		Unit 25	話法	78
Unit 8	助動詞(2)	27		Unit 26	複文構造	81
Unit 9	受動態(1)	30		Unit 27	様々な副詞節	84
Unit 10	受動態(2)	33		Unit 28	否定表現	87
Unit 11	受動態(3)	36		Unit 29	名詞	90
Unit 12	不定詞(1)	39		Unit 30	代名詞	93
Unit 13	不定詞(2)	42		Unit 31	冠詞	96
Unit 14	分詞	45		Unit 32	形容詞	99
Unit 15	分詞構文	48		Unit 33	副詞	102
Unit 16	動名詞	51		Unit 34	前置詞	105
Unit 17	比較-原級	54		Unit 35	接續詞	108
Unit 18	比較級(1)	57				

1. 第1文型 (S+V)

主語+動詞で完結する文をいう。

S V S V S V M
I walk. He runs. He runs in the park.

修飾語 (M) は文の要素にならない。

They went to the museum yesterday. There are many books on the desk.
M M M M

2. 第2文型 (S+V+C) ※ S=C

主語+動詞+補語で構成される文。Cは主語の補足説明をする主格補語で、内容が、主語=補語の関係。補語には名詞(類)、代名詞、形容詞(類)になる。

I am happy. He became a teacher. You look happy. They kept quiet.
└ = ┘ C └ = ┘ C └ = ┘ C └ = ┘ C

第2文型によく使われる動詞

be, become, look, keep, seem, feel, remain, grow, etc.

3. 第3文型 (S+V+O)

主語+動詞+目的語(O)で構成される文。内容が S≠O、イコール関係でない。

┌ 目的語をとる動詞 → 他動詞 ┌ 補語をとる動詞 → 不完全動詞
└ 目的語をとらない動詞 → 自動詞 └ 補語をとらない動詞 → 完全動詞という。

目的語は動詞の表す動作の働きを受ける関係にある語で(～に、を)に相当する。

They have a house. He killed him. Nancy likes tennis.
└ ≠ ┘ └ ≠ ┘ └ ≠ ┘

目的語になる語… 名詞、代名詞、不定詞、動名詞、節などがある。

形容詞(句)や副詞(句)は目的語にならない。

不定詞 I want to eat something. 動名詞 She enjoyed skiing.

節 I think that he did it. I know what he will do.

目的語が不定詞、動名詞のどれでも意味同じ。不定詞、動名詞のいずれかをとる動詞。

┌ I like to swim. ┌ × I want sleeping. ┌ × I enjoyed to ski.
└ I like swimming. └ ○ I want to sleep. └ ○ I enjoyed skiing.

不定詞のみ目的語の動詞	want 欲する, need 必要とする, decide 決心する, hope 望む, 等
動名詞のみ目的語の動詞	enjoy 楽しむ, finish 終える, mind 気にする, stop やめる, 等
両方を目的語にとる動詞	begin 始める, like 好む, continue 続ける, start 始める, 等

Exercises

1. 次の各文の下線の語が補語の時-C, 目的語-O, 修飾語-M と答えなさい。

1. My brother walks to school every day. 1. ()
2. We studied English for three years. 2. ()
3. The girl with the blond hair is Jane. 3. ()
4. She became a famous singer. 4. ()

2. 次の各文は第1、2、3文型のどれか、番号で答えなさい。

1. We sat around the fire. 1. ()
2. He is playing the guitar. 2. ()
3. This knife cuts well. 3. ()
4. You must keep quiet. 4. ()
5. He keeps his promises. 5. ()
6. She looks very well. 6. ()

3. 次の各文の中から第2文型(SVC)のものを選び、その番号を答えなさい。

- A. 1. He is running. 2. He is very kind.
3. He is under the tree. 4. He is liked by everyone. A. ()
- B. 1. She looked happy. 2. She looked at me.
3. She watched TV. 4. She saw them. B. ()

4. 次の日本語に合うように、()内の語を適当な形に直しなさい。

1. 私はこの本を読み終わりました。
I finished (read) this book. 1. ()
2. 私はピアノを習いたい。
I want (learn) how to play the piano. 2. ()
3. 彼は話すのをやめた。
He stopped (talk). 3. ()
4. 私は長い間眠り続けた。
I continued (sleep) for a long time. 4. ()

5. 次の () 内の語を番号で並べかえて、正しい英文にしなさい。

1. I don't know (1 is 2 who 3 girl 4 that). 1. ()
2. Do you know (1 goes 2 the 3 train 4 where)? 2. ()
3. I wonder (1 he 2 a 3 if 4 is) new teacher. 3. ()

6. 次の日本文の意味を表すように、() に入る適当な 2 語を答えなさい。

1. 彼はアメリカへ行くことを決心した。
He decided () () to America. 1. () ()
2. 彼女は猫が好きだと言っています。
She says () () likes cats. 2. () ()
3. 私は、彼がいつ来るか、知りません。
I don't know () () will come. 3. () ()
4. 私たちは歌を歌って楽しみました。
We () () songs. 4. () ()

7. 次の各文はどの文型に属しますか。それぞれ 1、2、3 で答えなさい。

1. She became a famous singer. 1. ()
2. We began to clean the room. 2. ()
3. I went to the museum yesterday. 3. ()
4. I wonder what he will do. 4. ()
5. I love you very much. 5. ()

8. 次の () 内の語を番号で並べかえて、日本文に合う英文を作りなさい。

1. 彼女は今日、とても忙しそうです。
She (1 today 2 busy 3 looks 4 very). 1. ()
2. 私たちは明日、会う約束をした。
We (1 to 2 promised 3 tomorrow 4 meet). 2. ()
3. 彼は来てくれるかしら。
I wonder (1 he 2 if 3 come 4 will). 3. ()